

	開場時間	受付開始	審判主任会議	審判全体会議	チーム代表 会議(TCM)	競技場内 練習終了	開始式	競技開始	競技終了	競技場借用
7月8日(土)	7時30分	7時30分	8時10分 ※会議室	8時30分 ※雨天走路	8時45分 ※雨天走路	9時20分	9時30分	10時00分	16時40分	17時30分

第1日 平成29年7月8日(土)

トラック

No.	競技開始	招集完了	クラス	種目	ラウンド	組数	人数	通過基準他
1	10:00	9:40	女子	400mH	予	2	13	3着+2
2	10:20	10:00	男子	400mH	予	2	17	3着+2
3	10:45	10:25	女子	5000mW	決	1	6	
4	11:25	11:05	女子	800m	予	3	20	2着+2
5	11:40	11:20	男子	800m	予	4	33	1着+4
6	12:05	11:45	女子	200m	予	4	29	1着+4
7	12:25	12:05	男子	200m	予	4	34	1着+4
8	12:55	12:35	女子	2000mSC	決	1	4	
9	13:15	12:55	男子	3000mSC	決	1	17	
10	13:35	13:15	女子	4x100m	予	3	24	2着+2
11	13:55	13:35	男子	4x100m	予	4	34	1着+4
12	14:25	14:05	女子	400mH	決	1		
13	14:35	14:15	男子	400mH	決	1		
14	14:50	14:30	女子	800m	決	1		
15	15:00	14:40	男子	800m	決	1		
16	15:10	14:50	女子	200m	決	1		
17	15:20	15:00	男子	200m	決	1		
18	15:30	15:10	女子	3000m	決	1	14	
19	15:50	15:30	男子	5000m	決	1	24	グループスタート
20	16:20	16:00	女子	4x100m	決	1		
21	16:30	16:10	男子	4x100m	決	1		

跳躍

No.	競技開始	招集完了	クラス	種目	ラウンド	組数	人数	実施場所
1	10:05	9:05	男子	棒高跳	決	1	14	バック
2	10:15	9:35	女子	走幅跳	決	1	25	メイン
3	13:30	12:50	男子	走幅跳	決	1	33	メイン
4	14:00	13:00	女子	棒高跳	決	1	18	バック

投てき

No.	競技開始	招集完了	クラス	種目	ラウンド	組数	人数	規格
1	10:30	10:00	女子	円盤投	決	1	13	1.000kg
2	12:30	12:00	男子	円盤投	決	1	13	2.000kg
3	14:55	14:25	女子	やり投	決	1	12	0.600kg

	開場時間	受付開始	審判主任会議	競技場内練習終了	競技開始	競技終了	競技場借用
7月9日(日)	7時00分	7時30分	8時00分	9時00分	9時30分	16時35分	17時30分

第2日 平成29年7月9日(日)

トラック

No.	競技開始	招集完了	クラス	種目	ラウンド	組数	人数	通過基準
1	9:30	9:10	女子	4x400m	予	2	15	3着+2
2	9:50	9:30	男子	4x400m	予	4	31	1着+4
3	10:30	10:10	女子	1500m	予	2	27	5着+2
4	10:45	10:25	男子	1500m	予	2	35	5着+2
5	11:00	10:40	男子	5000mW	決	1	16	
6	11:40	11:20	女子	100m	予	3	27	2着+2
7	11:55	11:35	男子	100m	予	6	46	2着+4
8	12:30	12:10	女子	100mH	予	2	14	3着+2
9	12:45	12:25	男子	110mH	予	3	22	2着+2
10	13:05	12:45	女子	400m	予	3	26	2着+2
11	13:20	13:00	男子	400m	予	4	30	1着+4
12	13:40	13:20	男子	100m	準	2	16	3着+2
13	13:50	13:30	女子	100m	決	1		
14	14:05	13:45	女子	100mH	決	1		
15	14:15	13:55	男子	110mH	決	1		
16	14:25	14:05	女子	1500m	決	1	12	
17	14:40	14:20	男子	1500m	決	1	12	
18	14:55	14:35	女子	400m	決	1		
19	15:05	14:45	男子	400m	決	1		
20	15:15	14:55	男子	100m	決	1		
21	15:25	15:05	男子	10000m	決	1	14	
22	16:15	15:55	女子	4x400m	決	1		
23	16:30	16:10	男子	4x400m	決	1		

跳躍

No.	競技開始	招集完了	クラス	種目	ラウンド	組数	人数	実施場所
1	10:00	9:20	男子	走高跳	決	1	24	Bゾーン
2	10:40	10:00	女子	三段跳	決	1	17	メイン
3	13:45	13:05	女子	走高跳	決	1	16	Bゾーン
4	14:10	13:30	男子	三段跳	決	1	19	メイン

投てき

No.	競技開始	招集完了	クラス	種目	ラウンド	組数	人数	規格
1	9:45	9:15	男子	やり投	決	1	19	0.800kg
2	12:00	11:30	男子	ハンマー投	決	1	12	7.260kg
3	12:25	11:55	女子	砲丸投	決	1	17	4.000kg
4	14:30	14:00	男子	砲丸投	決	1	12	7.260kg
5	14:45	14:15	女子	ハンマー投	決	1	10	4.000kg

競 技 役 員

70th Anniversary

(兼)=兼務 ①=7/8のみ ②=7/9のみ

総 務	内山 了治				
総 務 員	葛城 光一	横打 史雄	藤森 要		
技 術 総 務	名取 充				
E P M	熊谷 憲				
ディレクター (主)	細田 和生	下條 正紀	山崎 将文		
ジュリー (主)	細田 完二	小口真喜也	藤森 茂幸①		
審 判 長	青柳 智之 (トラック)	小林 至 (トラック)			
	小川 淳 (スタート)	内堀 俊彦 (跳 躍)			
	酒井 剛 (跳 躍)	箕輪 健二 (投てき)			
	小林 初美 (招集所)				
T I C (主)	田中 聡	亀山 絵未 (東海受付)	橋場 直啓② (東海受付)		
役 員 係 (主)	青山 陸生	太田 民男			
庶 務 係 (主)	足立 洋美	小川 裕樹			
マ ー シ ャ ル (主)	遠藤 颯	中原 信一	杉崎 憲雄	田中 久己	北原 誠治
	檜山 信幸	芳川 千恵			
報 道 係 (主)	名取 和訓	三條 俊彦			
アナウンサー (主)	白澤 聖樹	吉田 淳一	宮島 義征	春原 夕子 (兼)	
	中川 晏①	中島 紀子②			
記録・情報処理員 (主)	瀧沢 佳生	竹内 秀樹	森 安夫	山野井宏彰	望月 政和
	降幡 明生	宮澤 真一①	矢花 之宏②	木戸岡和孝②	
	(番組編成)	熊谷 賢二	下川 泰秀		
ス ク リ ー ン (主)	山崎 豊茂	水口 伸一	宮島 香織	三代澤芳男	
表 彰 係 (主)	春原 夕子	大川 賢明			
風 力 計 測 員 (主)	碓井 真	北澤 忠弘	中澤 保夫	山田 憲一②	
用 器 具 係 (主)	勝野 雅大	塚田 彰	赤沼 広志	小山 達朗	駒澤 安正
	林 甲市	北原三代志	百瀬 卓郎②	西澤 尚記②	
ウォームアップ場 係 (主)	市川 広徳	西沢今朝幸	小林 大成	小林 敏明	
競 技 者 係 (主)	中澤 博和	松岡 利明	横川佐知雄	白澤 禎介	原 宏旭
	北川 一美	池田 杏奈	久高 拓馬	佐藤 和己	三島千恵子②
	関 博文②				
出 発 係 (主)	小林幸太郎	山田 秀光	井出 誓治	今井 早苗	小出 洋平
	宮尾 淳矢	山本 一雄	戸兵 勝	田川 政功	神田 健一
	白川 雅三				

(兼)=兼務 ①=7/8のみ ②=7/9のみ

ス タ ー タ ー (主)	細田 健司	勝野 仁深	小池 充	桐山 勝次	石井 克之
	林 努	加藤 麻純	清水 未来	永島 侃	早川 恭平
写 真 判 定 員 (主)	青山 功一	藤井 一茂	水谷 範久	雨宮 明弘	跡部 定一
(周回記録兼)	菅沼 真洸	酒井 珠良	北島 正孝	新海 伴範①	
監 察 員 (主)	唐木 陽平	斉藤 宗喜	山本 隆	井原 敏之	甘利 裕志
	林 浩司	杉原 昭紀	丸山 健志	榎田 俊幸	小島 君夫
	五十川正彦	大蔵 豊	後小路正人		
ビ デ オ 監 察	奥原 聖				
跳 躍 審 判 員 (主)	櫻井 奈帆	浦野 義忠	鈴木 文雄	水口 寿尚	丸山 純生
	唐澤 良二	桐山明日香	林 知彦	佐藤 賢一	中澤 廣幸
	石川 和義	片平真理子	上杉 丈夫	荻原 信幸	篠原 克修①
	上條 健①	田中 米人①	山本 浩文①	小松 茂美②	臼田 英治②
	荒井 洋光②	宮澤 憲二②	岩下 早紀②		
投 て き 審 判 員 (主)	梨子田昌央	上原 羊二	小林 俊一	箱山 量一	肥後橋金光
	藤原 牧人	友田 利男	荻野喜一郎	村松 卓哉	吉田 昭男
	内田 広子	和出 澄雄①	笹野 弘充②	山本 晴美	内山 英雄②
計 測 員 (科学) (主)	小林 伸広	滝澤 克彦	出川 雄基		
医 務 員 (主)	高山 晃司	大坪 章男	岩間さやか	常田 真樹	島田まゆみ
	北澤 智美	龍崎 大地②			
補 助 員 係	山崎 豊茂(兼)				
競 歩 審 判 員 (主)	後小路正人	大坪 章男	赤沼 広志	熊谷 賢二	北澤 忠弘
(全 員 兼 務)	北原三代志	碓井 真			
競 歩 記 録 員	竹内 秀樹(兼)	亀山 絵未(兼)			

補 助 員

役員部署		担当校			
庶務	2名	松本県ヶ丘	2		
TIC	2名	松本県ヶ丘	2		
ウォームアップ場	3名	創造学園	3		
表彰	2名	松商学園	2		
記録・情報処理	4名	松商学園	4		
スクリーン	2名	豊 科	2		
写真判定(兼周回記録)	1名	松商学園	1		
風力計測	3名	豊 科	3		
用器具	10名	信州大	5	上伊那農	5
競技者	8名	信州大	4	松商学園	4
出発(兼競歩)	11名	松本大	2	豊 科	2
スターター(兼SIS)	3名	松本大	3		上伊那農 7
跳躍	12名	信州大	4	松商学園	4
投てき	8名	梓 川	6	創造学園	2
マーシャル	4名	信州大	2	松本県ヶ丘	2
合計	75名		75		

1. 競技規則について

本大会は2017年度日本陸連競技規則および本競技会申し合わせ事項により実施する。

2. 受付について

- (1) 競技者受付は7時30分から競技場正面入口1階ロビーにて行う。
- (2) 受付の際には、プログラムと一般競技者にはナンバーカードを配布する。
- (3) プログラムに記載ミス（氏名、フリガナ、学年、所属等）については、プログラム訂正用紙（プログラム巻末に添付）を提出する。

3. 競技者案内所（T I C）について

競技者案内所(T I C)を競技場正面入口1階ロビーに置き、次の業務を行う。

- (1) 各種問い合わせ、審判長への抗議・上訴の受付、クレーム、落とし物の取り扱いなど。
- (2) プログラム販売（1冊500円）。
- (3) 第1日目競技終了後の4×400mリレーオーダー用紙提出。期限は17時00分までとする。

4. 招集について

- (1) 招集所は100mスタート地点側の器具庫内に設ける。
- (2) 各種目の招集時刻は、競技開始時刻を基準として下記のとおりとする。

種目	トラック競技	棒高跳	棒高跳以外の 跳躍競技	投てき競技
招集開始時刻	30分前	70分前	50分前	40分前
招集完了時刻	20分前	60分前	40分前	30分前

- (3) 招集は招集完了時刻までに招集所で競技者係の点呼を受ける。その際係員が、ナンバーカード・スパイクピン・腰ナンバー標識（5.(2)の該当競技者のみ）・商標等のチェックを行う。
- (4) 代理人による招集は認めない。2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、第1種目の招集時に競技者係に備え付けの「2種目同時出場届」を提出すること。届け出が完了すれば、第2種目の招集を事前に受けることができる。
- (5) 棄権をする場合は、本人または代理人が必ず競技者係に申し出ること。招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を棄権したものとみなす。
- (6) 競技場内への入退場は、すべて競技役員（競技者係・マーシャル等）の指示・誘導によって行う。また、出場する選手以外は競技場内に入らないこと。
- (7) リレーのオーダー用紙は、各ラウンドの招集完了時刻1時間前までに招集所に提出すること。ただし、4×400m予選については、第1日目競技終了から17時00分まではT I Cに提出することができる。
- (8) 棒高跳については、招集時に「アップライト申告書」を提出すること。

5. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードはそのままの大きさと胸と背部に確実に固定すること（跳躍競技については胸または背部どちらかでもよい）。
- (2) 800m以上および4×400mアンカーの競技者は、腰ナンバー標識をパンツ右側の上部やや後ろにつけること。このカードは競技者係で受け取り、フィニッシュ後は返却する必要はない。カードを受け取っただけでは、招集完了とならないので注意すること。

6. 競技方法について

- (1) トラック競技
 - ①レーン順はプログラム記載通りとする。
 - ②短距離走では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
 - ④男子100mは準決勝を実施する。
 - ⑤予選のあるトラック競技の準決勝、決勝の組合せ及びレーン順は、招集所の掲示板および記録掲示板にて発表する。
 - ⑥本大会は参加標準を設けているが、トラック長距離種目において競技日程を著しく遅らせる可能性がある場合は、審判長の判断で競技を中止させることがある。

(2) フィールド競技

- ①試技順はプログラム記載通りとする。(各カテゴリーで同時進行する競技は特に確認のこと)
- ②フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
- ③跳躍種目及びやり投の競技者は、助走路の外側(走高跳は助走路内)に主催者が準備した規定のマーカーを2個まで置くことができる。また、砲丸投・円盤投・ハンマー投についてはサークル直後あるいはサークルに接して、主催者が用意したマーカーを1つだけ置くことができる。これらのその撤去は使用した競技者が責任をもって行うこと。
- ④走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、優勝が決まって最後の1人となるまでは以下のとおりとする。ただし、天候等の状況により練習の高さを含め変更することもある。

種目	練習の高さ	1	2	3	4	5	6	
男子走高跳	1m70/1m90	1m75	1m80	1m85	1m90	1m95	1m98	以後 3cm ずつ
女子走高跳	1m40/1m55	1m45	1m50	1m55	1m58	1m61	…	以後 3cm ずつ
男子棒高跳	3m00/4m00/4m80	3m20	3m40	3m60	3m80	4m00	4m10	以後 10cm ずつ
女子棒高跳	2m00/2m80	2m10	2m30	2m50	2m70	2m80	…	以後 10cm ずつ

第1位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

- ⑤三段跳の踏切板は男子12m、女子9mの地点に設置する。ただし、天候などの状況によって、変更する場合がある。
 - ⑥ウォーミングアップ場での投てき練習は、競技開始前の種目に限り、概ね競技開始2時間前より行うことができる。
- (3) リレー競技
- 4×100mの競技者は、自らが用意した大きさが最大50mm×400mmの粘着テープを1箇所、自らのレーン内に貼ることが許される。それ以外のマーカーの使用は認められない。その撤去は使用したチームが責任をもって行うこと。
- (4) 抗議と上訴

競技会進行中に起きた競技者の行為、または順位に関する抗議は、正式結果が発表されてから30分以内(次のラウンドがある場合は15分以内)に、その種目に出場した競技者自身または代理人がTICまで申し出る。その抗議に対する審判長の裁定に納得ができない場合は、 Jury に上告することができる。その手続きは、「上訴申立書」を記入し預託金(1万円)を添え、TICまで申し出ること。

(5) 助力

- ①競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出なければならない。(コーチング、トイレ等)
- ②ビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- ③コーチ等からの助言は競技場区域外(スタンド)のみとし、コーチングエリアは設けない。その際、そこで録画した映像を見せることは助力にはならないが、録画した機材(スマートフォン・ビデオカメラ等)を競技区域内にいる競技者が手に持って見た場合は助力とみなす。

7. 表彰について

- (1) 各種目優勝者には選手権章と賞状、第2位～第8位までの選手に賞状を授与する。
- (2) 第8位までの入賞者は表彰を行うので、競技終了後、速やかに表彰者待機場所に集合すること。
- (3) 表彰式終了後すぐに第60回東海選手権大会の申込を行う。(別紙、東海選手権申込要領を参照)

8. その他

- (1) 競技で使用する用器具はすべて主催者が準備したものを使用しなければならない。ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものを使用できる。
- (2) スパイクピンの長さは9mm以内とし、走高跳・やり投は12mm以内とする。
- (3) 競技場に商品名のついた衣類、バッグを持ちこむ場合は日本陸連「競技会における広告および展示物に関する規程」に順守すること。
- (4) 競技運営に支障のあるような応援はしないこと。メインスタンドでの集団応援は行わないようにし、芝生スタンドでの集団応援は中段より上方で行うこと。
- (5) スタンドからの撮影は、その選手の関係者のみ許可し、それ以外の撮影は認められません。また、撮影禁止エリアでの撮影は一切できない。